科学の甲子園全国大会で旭化成賞・学研賞を受賞しました。

　初出場となった第 10 回科学の甲子園全国大会に，２年生６名が出場し，見事，旭化成賞と学研賞を受賞しました。コロナウイルス感染症拡大により，交流会等の中止，日程の短縮，さらに無観客での実施となりましたが，３月 19 日(金)～21 日(日)に茨城県つくば市で，各都道府県代表校が参加して全国大会が行われました。この大会は，数学，理科，情報に関する筆記競技と，３つの実技競技で競われました。

　旭化成賞は，実技競技②で第１位の学校に贈られる賞です。実技競技②は化学に関する実験競技で，今年度はアスコルビン酸と未知の物質Ｘの混合試料を，ヨウ素滴定と中和滴定の実験をすることにより，その混合割合，未知の物質Ｘの分子量などを求めるものでした。化学部部長の島倉和樹君を中心に丁寧な実験と正確な計算，考察により，最高得点を獲得しました。

　学研賞は実技競技③のシャトルウインドカーで，独創的なアイデアで優れたメカデザインと評価された学校に送られる賞です。風力で水車のような構造物を回転させ，その回転をタイヤに伝えて逆向きに動くという発想と技術力が評価されました。

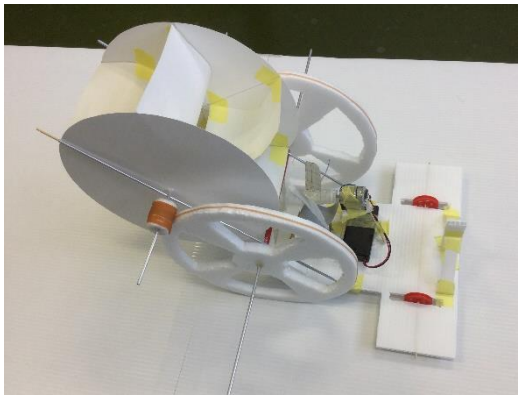
　初出場ながら，２つの賞をいただく大活躍でした。

出場選手　２年　島倉　和樹　君，舘岡　圭一　君，牛島　啓　君
　　國澤　渓恭　君，西村　港大　君，小澤　夢希　さん

大会の模様は大会のページで配信されています。ぜひご覧ください。
https://koushien.jst.go.jp/koushien/

全国大会出場メンバー

競技直前の様子


学研賞を受賞したシャトルウインドカー